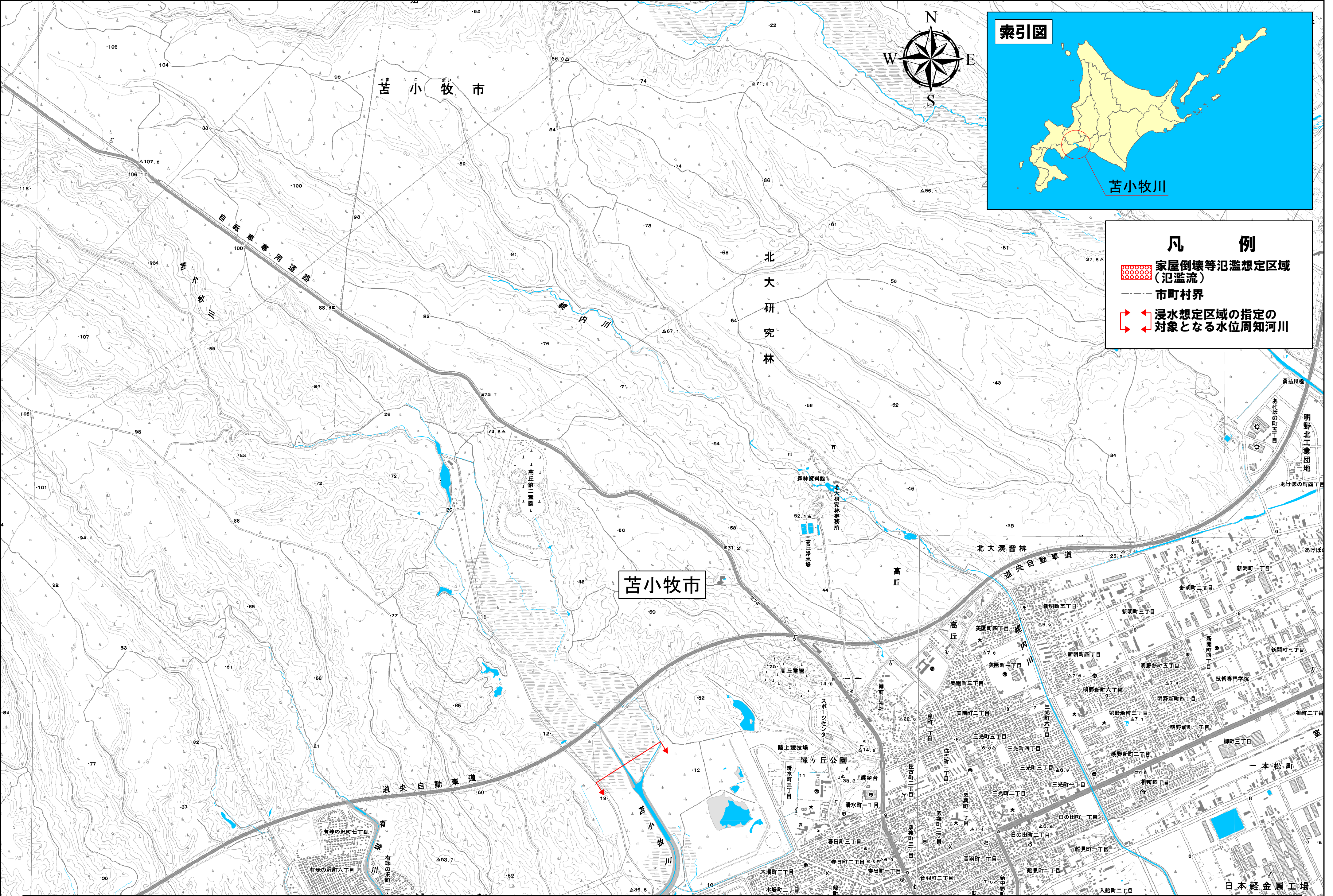


苫小牧川水系苫小牧川 洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



「シミュレーションによる家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生はありません。」



1. 説明文
 - (1) この図は、苫小牧川水系苫小牧川の水位周知区間について、家屋倒壊をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、平成31年3月時点の苫小牧川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により苫小牧川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 - (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算出しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算していること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意してください。
2. 基本事項等
 - (1) 作成主体 北海道胆振総合振興局
 - (2) 指定年月日 平成31年3月22日
 - (3) 告示番号 北海道公報第3070号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5) 対象となる水位周知河川 苫小牧川水系苫小牧川(実施区間)左岸：苫小牧市清水町4丁目3番地1地先から海まで
 - (6) 指定の前提となる降雨 苫小牧川流域の5時間雨量386mm
 - (7) 関係市町村 苫小牧市